

意見書案第 6 号

年金情報流出への対策と再発防止を求める意見書案

上記の意見書案を次のとおり福岡市議会会議規則第14条第1項の規定により提出します。

平成27年6月30日

福岡市議会

議長 おばた 久 弥 様

提出者 福岡市議会議員

中島 まさひろ

飯 盛 利 康

三 角 公仁隆

田中 しんすけ

橋 田 和 義

楠 正 信

倉 元 達 朗

落 石 俊 則

阿 部 真之助

森 あや子

中 山 郁 美

田 中 丈太郎

年金情報流出への対策と再発防止を求める意見書

日本年金機構の職員のパソコンがウイルス感染し、国の公的機関としては過去最大規模となる約125万件もの基礎年金番号や氏名、住所などの個人情報流出した問題で、国民の間に不安が広がっています。また、この問題に便乗した詐欺被害まで発生しています。

同機構がウイルス感染判明後もインターネット接続を遮断せずに被害を広げたことや、個人情報流出の公表がウイルス感染判明より20日以上も経ってからだったことなど、同機構のずさんで不誠実な対応に対しても、批判の声が上がっています。

「国民皆年金」への信頼を揺るがす深刻な事態となっていることを踏まえ、原因究明と二次被害の防止に全力を挙げるとともに、同機構の業務体制と運営方針などを検証し見直すことが強く求められています。

よって、福岡市議会は、国会及び政府が、日本年金機構の年金情報流出問題の全容を解明するとともに、被害を広げない対策を強化し、二度と個人情報を流出させないための再発防止策を講じ、年金制度の信頼回復を図られるよう強く要請します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成 年 月 日

衆議院議長，参議院議長，内閣総理大臣，総務大臣，厚生労働大臣，
国家公安委員会委員長，警察庁長官 宛て

議 長 名